



ご家庭の地震対応策の再チェック。

昨年の中越地震 (M6.8)・本年3月福岡県南西沖地震 (M7.0)・7月東京での地震 (千葉県北西部を震源とした地震 M6.0)・8月宮城県沖地震 (M7.2) など大きな地震が発生しております。この時期、再度ご家庭での地震の対応策について確認をしておきましょうか？

地震発生時の初期対応について

				
(1) 身の安全の確保	(2) 火の消火	(3) 避難路の確保	(4) プレーカー・ガス	(5) 避難
丈夫な机の下、建物中央近くの壁際などで、揺れがおさまるまで安全を確保する。	下記の3タイミングで落ち着いて消火する ①地震発生時すぐに。 ②揺れが収まった時。 ③出火直後。	揺れによるひずみでドアが開かなくなるので、揺れがおさまれば、ドアなどを開けておく。屋外に出るときは、落下物に注意する。	ガス漏れや漏電に備え、ガスの元栓を締め、電気ブレーカーを切る。復旧時は、周辺の状況を十分に注意して慎重に行う。	ガラス・看板・瓦などの落下物があるので、注意して公園や広場に避難する。

『御家庭での地震対策について、下記チェックシートでチェックしてみてください。』

耐震チェック		緊急避難チェック		日常の防災チェック	
<input type="checkbox"/>	各部屋の家具は固定してある	<input type="checkbox"/>	非常出口は2ヶ所以上確保してある	<input type="checkbox"/>	非常持出し用品はまとめてある
<input type="checkbox"/>	照明は固定してある	<input type="checkbox"/>	非常出口の周辺は整頓されている	<input type="checkbox"/>	非常持出し袋はすぐ取り出せる
<input type="checkbox"/>	冷蔵庫・食器棚は固定してある	<input type="checkbox"/>	ベランダは整頓されている	<input type="checkbox"/>	非常持出し袋は重くない
<input type="checkbox"/>	食器は飛び出さないよう工夫してある	<input type="checkbox"/>	2階以上の部屋には、非常用のはしご・ロープ・手袋など、緊急脱出時に必要な道具が準備されている	<input type="checkbox"/>	非常用食料は買い置きしてある
<input type="checkbox"/>	テレビ・エアコンは固定してある	<input type="checkbox"/>	実際に避難場所まで歩いたことがある	<input type="checkbox"/>	非常備蓄品はそろえてある
<input type="checkbox"/>	窓ガラスや額などにガラス飛散防止対策はしてある	<input type="checkbox"/>	避難場所を知っている	<input type="checkbox"/>	救急用品はそろえてある
<input type="checkbox"/>	家具の配置は片寄っていない	<input type="checkbox"/>	避難場所までの道のりで、危険なところはない	<input type="checkbox"/>	貴重品の場所は決めてある
<input type="checkbox"/>	火気器具・ガスボンベなど固定してある	<input type="checkbox"/>	自宅・会社・学校近くの公衆電話の場所を知っている	<input type="checkbox"/>	貴重品の番号の控えやコピーは用意してある
<input type="checkbox"/>	ガスコンロまわりは整頓されてる	<input type="checkbox"/>	日中の家族の居場所を把握している	<input type="checkbox"/>	ある程度の現金、小銭が用意してある
<input type="checkbox"/>	火気器具の点検はしている	<input type="checkbox"/>	自宅・会社・学校近くの救急病院の場所を知っている	<input type="checkbox"/>	風呂の水は貯め置きしてある
<input type="checkbox"/>	消火器具の安全点検はしている	<input type="checkbox"/>	被災した場合、近所に避難できる親戚・知人宅がある	<input type="checkbox"/>	厚手のスリッパをはく習慣がある
<input type="checkbox"/>	カーテン・カーペットは難燃性を使用	<input type="checkbox"/>	家族が離ればなれになった場合の連絡方法を話し合っている (NTT災害伝言ダイヤル 171番等...)	<input type="checkbox"/>	初期消火の仕方を知っている
<input type="checkbox"/>	家の地盤の状態を把握している	<input type="checkbox"/>	家族と避難場所を決めている	<input type="checkbox"/>	消火器の場所と使い方を知っている
<input type="checkbox"/>	過去の地震について知っている	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	ガスの元栓の位置と閉め方を知っている
<input type="checkbox"/>	家は老朽化していない	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	ブレーカーの位置と下ろし方を知っている
<input type="checkbox"/>	白アリの被害はない	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	ケガをした場合の応急処置の仕方を知っている
<input type="checkbox"/>	家の構造上、安全な場所を把握している	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	隣近所とのコミュニケーションはとれている
<input type="checkbox"/>	門・ブロック塀などは補強されている	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	地域の防災訓練に参加している
<input type="checkbox"/>	屋根・瓦は補強されている	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

地震対策にお役立ち商品のご案内

あんしん避難セット



- ①常持出袋 ②バケツ ③カンパン ④飲料水 ⑤懐中電灯 ⑥ローソク ⑦マッチ ⑧軍手 ⑨綿タオル ⑩ポリ袋 ⑪チリ紙 ⑫缶切り ⑬ハサミ ⑭ピンセット ⑮傷テープ ⑯ガーゼ ⑰三角巾 ⑱綿棒 ⑲伸縮包帯 ⑳ロープ ㉑レジャーシート ㉒とげ抜き ㉓マスク ㉔呼子笛

震災時必要とされる最低限の23種類の商品をひとまとめにしました。一家に一セットの備えであんしんです。

定価 9,345 円 (税込み)
⇒ 7,000 円 (税込み)

手まわし 充電たまご



高輝度 LED・ラジオ

携帯電話充電

手まわし充電 いつでもどこでも乾電池や電源がなくても、左回し・右回しのどちらでも、ハンドルをまわすだけで充電できます。1分間(120回)の手まわしで、携帯電話(通話3分・待受60分)・ラジオ60分・ライト30分・サイレン5分の充電ができます。

携帯電話充電 携帯電話に充電できます。DoCoMo (FOMA)、au、Tu-Ka、Vodafone 各社携帯電話各社(デジタル3.6v~3.8v)に対応。※**高輝度 LED ライト** 消費電力が少なく、故障しにくい LED ライトを使用できます。

定価 9,450 円 (税込み)
⇒ 7,000 円 (税込み)

※一部対応していない携帯電話もあります。

避難時の持ち物リスト

- 現金(「小銭入れ」も用意し、十円硬貨を準備しておく)
- 預金通帳と印鑑
- クレジットカード
- 健康保険証(コピー可)
- 運転免許証・パスポートなどの身分証明書
- 相談機関や知人等の電話リスト・住所録
- 家族の連絡カードや各自の防災カード(氏名、住所、電話、血液型、勤務先などを記入したもの)
- 財産に対する法的書類のコピー(土地の権利書など)
- 常備薬・処方薬
- 本人や子どもの着替え
- 本人や子どもの大切なもの(写真・学校の道具)
- 調停・裁判の際に証拠となるもの(診断書・被害届・日記など)



「北の空」 北海道美幌町



「北の大地」 北海道女満別町「メルヘンの丘」